東北地方

名前

問1　宮城県の県庁所在地である仙台市は、年間商品販売額が東北地方の中で突出して高いという特徴がある。このような経済的特徴を持つ背景として、仙台市が果たしている都市としての役割を説明したものとして最も適切なものはどれか。（2021年 茨城県公立入試 類似）

1. 多くの企業が支店や営業所を置き、東北地方全体の経済を管理する拠点となっている。
2. 古くからの歴史的な街並みを保存し、観光客の誘致を主目的とした観光都市として発展している。
3. 大規模な石油化学コンビナートが形成され、重化学工業の製品出荷が産業の中心となっている。
4. 広大な平野を活用した大規模な稲作が行われ、東北最大の米の集散地として機能している。

問2　1993年の東北地方における気象データでは、夏季の日照時間が極端に短く、気温が平年に比べて非常に低い状態が確認できます。このような冷害をもたらす要因となる、初夏から夏にかけてオホーツク海高気圧から吹き出す、冷たく湿った北東の風を何といいますか。（2021年 和歌山県公立入試 類似）

1. やませ
2. からっ風
3. フェーン
4. 季節風（モンスン）

問3　東北地方の北東部に位置し、農業産出額において畜産の割合が非常に高い岩手県の農業の特色として、最も適切な説明はどれですか。（2017年 兵庫県公立入試 類似）

1. サクランボやブドウなどの果実栽培に特化しており、県外への出荷額において果実が最大の割合を占める。
2. リンゴの生産量が全国第1位であり、果実の産出額が畜産や米の産出額を圧倒している。
3. 広大な土地を活用した肉用牛や乳用牛などの飼育が盛んで、畜産の産出額が米や果実を上回っている。
4. 庄内平野などの平野部を中心とした大規模な稲作が中心であり、米の産出額が県全体の半分を超えている。

問4　青森県の「津軽塗」に使われるヒバや、秋田県の「大館曲げわっぱ」に使われるスギのように、東北地方の伝統的工芸品で広く利用されてきた原材料の調達方法として、最も適切な記述を選びなさい。（2025年 宮崎県公立入試 類似）

1. 海外から船便で輸入された安価な外国産木材を利用している
2. 近隣の鉱山から大量に産出される金属資源を混ぜ合わせて利用している
3. 周辺の森林などで豊富に産出される地域資源を利用している
4. 温暖な気候を利用して南日本で栽培された特殊な植物を利用している

問5　東北地方の交通と地形について述べた次の文のうち、東北新幹線のルートの特徴を正しく説明しているものはどれですか。（2023年 熊本県公立入試 類似）

1. 岩手県から青森県にかけては、火山が連なる山岳地帯を避けるために北上川の河口付近を走行する。
2. 福島県内では険しい山越えを避けるため、阿武隈川の支流である最上川の渓谷に沿って線路が敷かれている。
3. 奥羽山脈の東側に広がる平野や盆地を通るため、阿武隈川や北上川といった太平洋側に注ぐ河川と交差する。
4. 日本海側の平野を結ぶルートであるため、最上川や信濃川といった日本最長クラスの河川を順に渡る。

問6　東北地方の盆地において、果樹栽培が盛んに行われている地理的な理由を説明したものとして、正しい内容はどれですか。（2024年 宮城県公立入試 類似）

1. 内陸部で一年中降水量が多く、果樹の成長に必要な水分が常に豊富に供給されるため
2. 火山灰が堆積してできた水持ちの悪い台地が広がっており、それを利用しているため
3. 周囲の山々が冷たい季節風を遮るため、冬でも温暖で柑橘類の栽培に適しているため
4. 山に囲まれた地形により形成された、水はけの良い傾斜地が果樹の生育に適しているため

問7　東北地方の太平洋側沖合では、暖流である黒潮と寒流である親潮が出会う「潮目」が形成されます。この潮目が魚の集まる絶好の漁場となる理由について、正しく説明しているものを、次のうちから選びなさい。（2025年 徳島県公立入試 類似）

1. 暖流と寒流の水圧の差によって強い沈降流が発生し、海底の大きな魚が浮上してくるため。
2. 寒流が運ぶ豊富な栄養分と暖流の温暖な環境により、魚の餌となるプランクトンが大量に発生するため。
3. 寒流に含まれる塩分濃度が暖流によって薄められ、淡水魚と海水魚の両方が繁殖できるようになるため。
4. 暖流と寒流が衝突することで水温が常に一定に保たれ、魚が産卵するための巣を作りやすくなるため。

問8　東北地方の太平洋側では、初夏にオホーツク海高気圧から冷たく湿った風が吹き込み、気温が上がらずに稲の生育が妨げられることがあります。この風の名称として正しいものはどれですか。（2026年 三重県公立入試 類似）

1. フェーン現象
2. 季節風（冬）
3. からっ風
4. やませ

問9　宮城県の東方沖をはじめとする太平洋の海域では、北から南下してくる親潮（千島海流）と、南から北上してくる黒潮（日本海流）がぶつかり合います。プランクトンが豊富に発生し、多種多様な魚が集まることで好漁場の条件となっている、このような海流の境界を何と呼びますか。（2020年 島根県公立入試 類似）

1. 排他的経済水域
2. 大陸棚
3. バンク
4. 潮目

問10　東北地方で生産されている伝統的工芸品と、その主な生産地の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2022年 京都府公立入試 類似）

1. 青森県の津軽塗
2. 岩手県の樺細工
3. 山形県の南部鉄器
4. 秋田県の天童将棋駒

問11　東北地方において、夏にオホーツク海高気圧から吹き込む冷たく湿った風の影響を受け、太平洋側の宮古市などで農作物の生育に影響を与える低温をもたらす風の名称として正しいものを1つ選びなさい。（2022年 宮崎県公立入試 類似）

1. フェーン風
2. 季節風（からっ風）
3. やませ
4. シロッコ

問12　冬季に降雪（降水）が多い南部の山々を源流とする河川が流れ、その周辺に平野が形成されている地域の自然環境と産業の関係について述べた次の文のうち、適切なものを選びなさい。（2021年 東京都公立入試 類似）

1. 山地から運ばれた土砂が扇状地を形成しており、豊富な水が得られるため医薬品工場などが立地している。
2. 河口付近に広大な三角州が形成されており、重化学工業を支える大規模な掘込港湾が整備されている。
3. 季節風によって運ばれた砂が海岸沿いに砂丘を形成しており、水はけの良さを活かしたメロン栽培が盛んである。
4. 火山灰が降り積もってできた台地が広がっており、冷涼な気候を活かした乳牛の放牧が行われている。

問13　宮城県の稲作における品種別作付割合の推移を見ると、1991年からそれまでの主要品種が急激に減少し、1994年には新たに普及した「ひとめぼれ」がその品種を初めて上回りました。「ひとめぼれ」に主役の座を譲ることとなった、かつての主要品種として正しいものを次から選びなさい。（2019年 長野県公立入試 類似）

1. コシヒカリ
2. ササニシキ
3. ななつぼし
4. あきたこまち